

組合員各位

新型コロナウイルス感染拡大防止への学習塾の対応について 第 69 報

全国学習塾協同組合 理事長 森 貞孝

31 都道府県のまん延防止等重点措置のうち 18 都道府県を 3 月 21 日まで延長へ

まん延防止等重点措置を 3 月 21 日まで延長する都道府県

北海道・青森・栃木・茨城・群馬・東京・神奈川・千葉・埼玉・石川・岐阜・静岡・愛知・京都・大阪・兵庫
香川・熊本

現在の情勢

1. オミクロン株はピークアウトしたとの政府の見解はあるものの、減少は高止まりしている。
2. 全国の感染者は 2 月 21 日と 28 日の月曜日を除いては 1 万人以上で減少幅が少ない。
3. 若者・低年齢層に感染が移り、圧倒的に無症状・軽症者が多い。この層はワクチンの接種率が低い。また無症状・軽症者が出歩くことで、感染の拡大が止まらない。
4. 重症者はほとんど高齢者であり、死者も 90%以上は基礎疾患を持った高齢者になっている。
5. 重症化しないと軽く考えているケースで、どんどん広がって家庭内・職場・学校・学習塾などでクラスターが発生している。オミクロン株の一種ステルスオミクロン(BA2)の市中感染が報告され始めた。
6. 沖縄ではまん延防止等重点措置は解除されたが、感染者数は再び増加し始めて 1000 人を超えた。

世界の情勢

世界の新型コロナウイルス感染者数はジョンズ・ホプキンス大学の集計によれば 3 月 2 日現在感染者数 4 億 3880 万人、死者 597 万人に達した。死者数は大幅に減少してきている。感染のピークが過ぎた国と感染が拡大し続けている国とが混在している。韓国では 3 月 1 日感染者が 21 万人を超えた。イギリスやインドでは規制緩和が進んでいるが、依然として収束の気配は見えていない。

日本の情勢

12 月末コロナの感染者が下げ止まりからやや増加傾向になり、オミクロン株の市中感染が少しずつ見つかってから僅か半月で様相が一変した。激しい第六波は前週の数倍という信じられないスピードで日本全国に広がり始めた。かかっても無症状や軽症で終わるケースが圧倒的に多いが、そのため保育園、学校や学習塾内で感染が拡大し、家庭へ持ち帰って家族間感染、高齢者への感染が起こっている。塾や学童保育などが感染拡大の温床にならないよう徹底した注意が必要だ。2 月に入って感染拡大はピークを迎え、拡大の幅が低くなり始めた。2 月 17 日岸田総理は感染の拡大は峠を越したが、今後の再拡大に警戒をしつつ、入国者数など来月 1 日から緩和することを発表した。

レベル4 (避けたい)	一般医療大きく制限も コロナ医療対応できず	地域超えた病床調整 「災害医療」の対応
レベル3 (対策強化)	一般医療の相当な制限 従来のステージⅢとⅣ	大都市で緊急事態宣言 飲食店・イベント制限
レベル2 (警戒強化)	感染者増加傾向 病床増で適切に対応	保健所の体制強化・ 病床確保を段階的に
レベル1 (維持すべき)	感染者いても 安定して医療対応	日常生活の回復可能
レベル0	感染者無し	ワクチン・基本的対策

レベル判断のための指標

ステージ1	感染ゼロ散発段階	感染者が散発的に発生
ステージ2	感染漸増段階	感染者が徐々に増加・医療提供体制への負荷が蓄積
ステージ3	感染急増段階	感染者数が急増・医療提供体制に支障
ステージ4	感染爆発段階	爆発的な感染拡大が起き医療提供体制が機能不全に

新規感染者数(令和4年1月～)感染者数の多い都道府県(単位:人)

	1日	10日	20日	1日	10日	20日	1日
北海道	23	106	1437	2660	4097	2333	1480
群馬県	21	85	612	1172	842	587	698
東京都	79	871	8638	14445	18891	12935	11813
神奈川県	20	518	3344	7459	8681	6813	6103
千葉県	13	255	1596	3489	6604	4159	3385
埼玉県	14	292	2452	4565	5944	6069	4229
静岡県	3	89	1050	1515	1828	1114	1354
愛知県	14	241	3074	5751	6122	4690	4635
京都府	17	126	1320	1951	2982	1769	1004
大阪府	70	499	5933	11881	12828	8400	8966
兵庫県	19	167	2481	4944	6567	4346	3603
広島県	21	672	1569	1056	1008	771	503
福岡県	18	212	2224	4509	4656	3189	2610
沖縄県	52	779	1309	715	699	527	1029
日本全体	535	6438	46199	81655	99694	71488	65434
重症者数	51	90	287	804	1270	1477	1456
重症率(%)	9.5	1.4	0.6	1.0	1.2	2.0	2.2
死者数		2	9	70	164	158	238

塾としての対応

1. 発熱・体調不良の講師は、必ず休ませる。
2. 指導生徒の発熱・体調不良の場合、絶対教室には入れない。
3. 手洗い・マスク・換気・消毒等徹底させる。
4. 生徒のワクチン注射は塾として柔軟に対応する。
5. 政府のマスク無料配布は配布予定数 8000 万枚に対して 2 億 8000 万枚もの応募があった。調整して 3 月から配布予定。
6. 学校では、複数の生徒が陽性の場合、学級閉鎖。複数の学級が学級閉鎖なら休校の基準。
7. 濃厚接触者については、あまりにも数が多いため、チェックしていないので、各塾では生徒間での感染・接触について厳重に注意すること。
8. 生徒が、塾以外に通ったりしているところを調査し、そのうちのどこかで感染が起こったなどといった情報をキャッチして自塾内でクラスターが起こらないように注意したい。
9. 現在感染の中心が若い人になってきている。そして学校や学習塾、保育園などでクラスターが発生している。塾や学童保育がクラスターの発生源になり始めていることに危機感を感じる。コロナが収束しても、あの塾で集団感染が起きたとロコミでいつまでも言われたいよう、安心して通える塾だと信頼されるような衛生管理及び迅速な対応と保護者への的確な連絡が必要だと考えてい

組合員の方に朗報

AJC(全国学習塾協同組合)では新たにキッズドクターとの提携を始めました。

病院が診察を終えた夜になって、体調が悪くなって困ったことはありませんか。

「熱が高い。咳が止まらない。胸が苦しい。下痢がひどい。コロナかもしれない。

でも今コロナ感染症で 119 番にかけてもつながりにくい。

救急車を呼ぶほどではないかもしれない。どうしよう。」

こんな時、組合員の塾の生徒と家族、講師に対して

19 時から 24 時まで、体調不良の相談が無料でできます。

電話で相談すると

- ① 直ちに救急車を呼んでください
- ② 暫くすると発作が収まります
- ③ とりあえず痛み止めを飲んで様子を見ましょう

などと相談に乗ってくれます。

さらに東京 23 区などでは医者がオンライン診療をして、適切な処置を指示します。処方箋も出しますから、病院へ行ったのと同様の対応が取れます。処方箋は翌朝薬局へ行ってお薬を購入することができます。

また一部の地域では往診もします。

オンライン診療と夜間往診サービス代は保険適用・こども助成金も適用のため塾生は原則無料(助成金対象外の大人は有料)。

特典として往診時の交通費は無料。

オンライン診療は 4 月 1 日から対象が全国に広がります。

申込方法 組合員の塾は、3 月に送られる AJC 通信に同封されている案内書をご覧のうえ、メールでお申し込みください。

お申し込みは無料です。そして塾生に周知してください。

コロナが心配な今、是非生徒たちのために安心を届けたいと思います。

